



『人類に奉仕するロータリー』 Rotary Serving Humanity

RI会長 ジョン・ジャーム 第2590地区ガバナー 高良 明

# 川崎中原ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKAHARA R.C. WEEKLY/2016~2017

会長・戸張 裕康 幹事・都倉八重子 会場監督・江口 進 会報委員長・小泉 正博

事務所・〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104

TEL.044-722-7282 FAX.044-722-0066 E-mail:info@nakahara-rc.com

◆例会場 ホテル精養軒 第1・第3木曜日 PM12:30~ 第2・第4木曜日 AM7:30~ TEL.044-711-8855

## 第1401回 (本年度39回)

平成 29年 5月 18日(木)

### 青少年奉仕月間

点 鐘	戸張 裕康 会長
司 会	江口 進 会場監督
唱 和	「それでこそロータリー」
入 会 式	戸張 裕康 会長

ご入会おめでとうございます ♪

#### ● 坂口 精一 君



職 業： 有限会社 坂口工業 代表取締役

職業分類： 建設業 金属工業

#### ● 渡久地 政房 君



職 業： 有限会社 渡久地工業 代表取締役

職業分類： 建設業 サッシ工事

#### ● 内藤 松雄 君



職 業： フィレンツェ・ナイトー 代表取締役

職業分類： 農業

<新入会員 歓迎の歌を歌い、入会を祝う>



<これで30周年を創立の時と同じ29名で迎えることになりました>

## 会員出席報告 高瀬 建夫 出席・親睦委員長

本日	会員数	出席	欠席	出席率
	29名	22名	7名	88.00%
前々回(4月27日)欠席8名		Make up 1名		86.36%

(欠席者)今井会員、坂本会員、河合会員

## ニコニコ報告 高瀬 建夫 出席・親睦委員長

### ◆戸張 裕康 会長・都倉 八重子 幹事

待ちに待った入会式です。3人の新入会員の皆さんようこそ我がクラブへ。そして本当に有難うございます。この勢いをもって30周年に臨みたいと思います。今日はとても良い日になりました。

### ◆市川 功一 会員

内藤さん、ご入会おめでとうございます。首を長くして待っていました

### ◆若狭 滋則 会員

坂口さん、渡久地さん、入会おめでとうございます。

### ◆親睦委員会一同

いよいよ30周年記念式典。中原中学校の吹奏楽演奏も楽しみ。小泉進次郎さんのお話も楽しみ。我々のコーラスも頑張りましょう。

### 「みんなニコニコ」

小泉 正博 会員・堤 研司 会員・小林 正樹 会員

島田 叔昌 会員・高木 謙太郎 会員

ニコニコボックス	本日	10,000円	累計	646,200円
記念日ニコニコ	本日	0円	累計	130,000円

## 30周年にむけて

《コーラスもいよいよ本番が目前に迫りました。》



※当日は練習の通りしっかりと口を開けて、大きな声で感動を誘いましょう!!!

## ロータリーを学ぶ

### 「和訳の問題 2 和訳は明快であるべき」

2630 地区 PDG 服部芳樹(岐阜)

・・・承前・・・

いずれにせよ四つのテストは、1954年に日本全国から和訳を公募し採択された、歴史的文学的文献としての側面もあることは見逃せません。

四つのテストのように文学的要素を重視しなければならず、そのために表現が訳語の正確さよりも優先される場合と違って、なるべく単一の意味しかない日本語を選ばなくてはならないのが規定に関する既述でしょう。そこでいつも気になっているのが、RI定款第15条に示す should が「べき」と和訳されていることです。この日本語には shall の意味もあり、セミナーなどでしばしば解釈を質問されます。つまり「任意か義務か」の区別を、この和訳だけで判断することはできません。たとえば、標準ロータリークラブ定款第13条第7節など、日本語だけ読むと全体の文意からは「しなければならぬ」として解釈してしまう使い方です。「べき」は助動詞「べし」の連体形ですから、前掲の辞書で「べし」にいついて調べると、多様な意味と用法のある日本語であることが解り、明快であるべき規範の叙述に使うべきではないように思います。関係があると思われる主な用法を抜粋すると；

1 よろしい状態として是認する意。a 適当であるという判断を表す。(・・・するのが、よい。) b 当然のこととして、義務として判断する。c 他人の行動に関して、勧誘・命令の意を表す。打消しを伴えば禁止となる。・・・以下半頁にわたる用法が続く・・・ロータリーの原語である英語の和訳は、その日本語の意味と用法についても十分に検討する必要があります。西欧と日本とは、それぞれの文化が育んだ思想が違うのは当然で、日本語の概念にない英語の和訳は、特に注意が必要です。この最たる例が、「職業奉仕」という和訳でしょう。Vocational も Service も、ロータリーの友 2017年4月号の、廣畑富雄 PG の論説にあるように、2~3字の漢字では訳しきれない英語です。

谷崎潤一郎のいう、明治以降、西欧の思想などの翻訳における漢字の功罪の典型で、内容についての誤解を招く元凶となっているようです。この他にも、「親睦」などたくさんあります。やはり、「ロータリー語」として正しい意味をしっかりと学んでおかなければならないことの一つでしょう。

今後の問題として、RIから日本への情報伝達には「訳文を検討する日本独自の組織」の構成が望まれます。大量なしかも重要な情報の伝達は、単一の意味しか持たない的確な言葉か、前後の文脈で明確に解釈されるような日本語でなければと思っています。(2017.5.6)

ロータリーの源流「ロータリアンの広場」より